

流れるままに(7)

=世界の審判=

聖書:イザヤ書24章;詩篇89編

(1) 今の世界情勢(イザヤ24章):バビロンに対する神の裁き、メルトダウン寸前、例:1929年の世界大恐慌

(2) 神の約束(詩篇89編):神の真実と契約にとどまること

(3) 究極的な問題:バビロンの神(マモン)に頼るか、まことの唯一の神に頼るか→すべては信仰の問題

(4) 約束の言葉:

まことに、イスラエルの聖なる方／わが主なる神は、こう言われた。「お前たちは、立ち帰って／静かにしているならば救われる。安らかに信頼していることにこそ力がある」と。－イザヤ30:15

あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずです。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。－1コリント10:13

決してそうではない。人はすべて偽り者であるとしても、神は真実な方であるとすべきです「あなたは、言葉を述べる時、正しいとされ、／裁きを受けるとき、勝利を得られる」と書いてあるとおりです。－ローマ3:4

またもし、わたしの偽りによって神の真実がいつそう明らかにされて、神の栄光となるのであれば、なぜ、わたしはなおも罪人として裁かれねばならないのでしょうか。－ローマ3:7

KFC-MESSAGE 2008.10.12